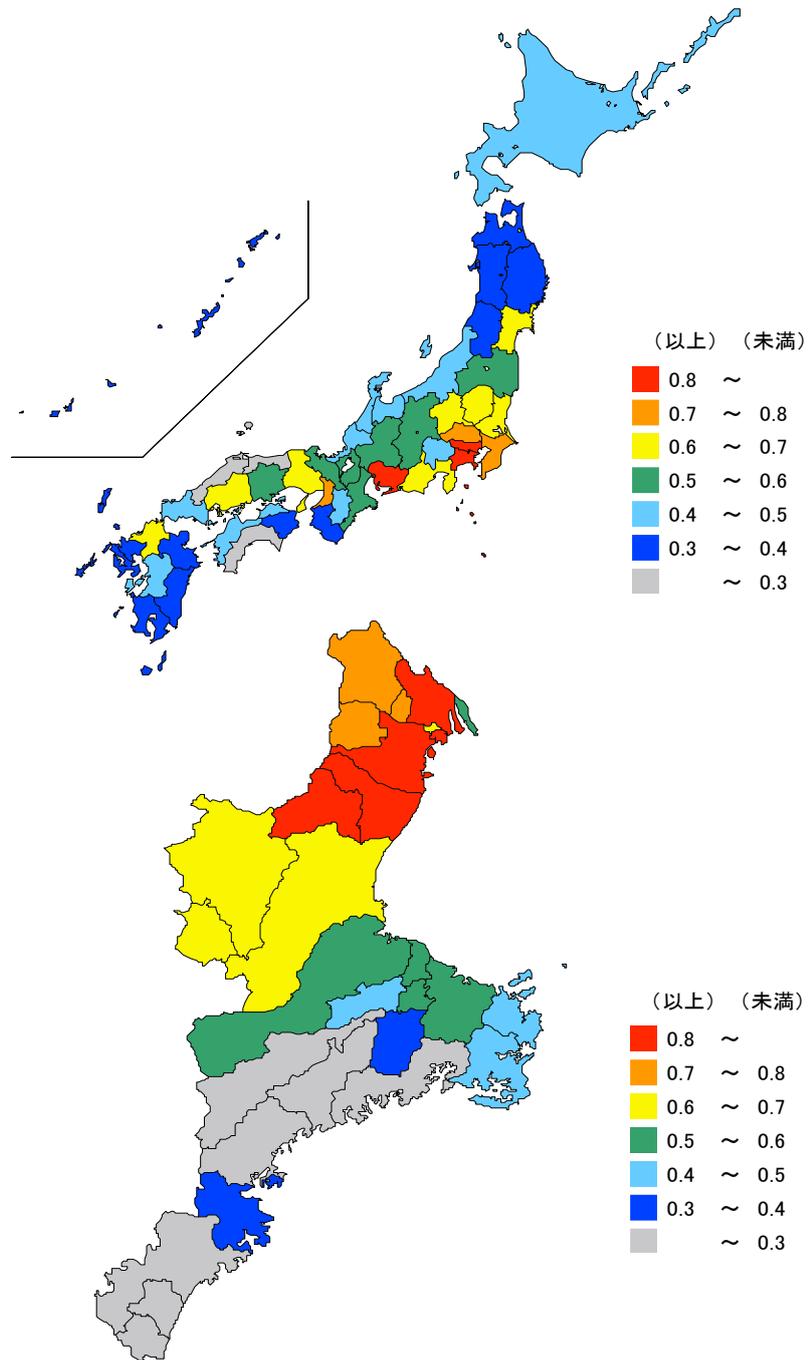


● 財政力指数

令和6年度

都道府県	値	順位
平均	0.512	
東京都	1.211	1
愛知県	0.878	2
神奈川県	0.863	3
大阪府	0.754	4
千葉県	0.751	5
三重県	0.574	16
和歌山県	0.329	43
秋田県	0.327	44
鳥取県	0.282	45
高知県	0.275	46
島根県	0.275	47

市町	値	順位
川越町	1.16	1
四日市市	1.15	2
鈴鹿市	0.85	3
亀山市	0.81	4
桑名市	0.80	5
いなべ市	0.76	6
菰野町	0.74	7
東員町	0.71	8
朝日町	0.68	9
津市	0.66	10
名張市	0.63	11
伊賀市	0.61	12
松阪市	0.59	13
伊勢市	0.57	14
玉城町	0.53	15
明和町	0.52	16
木曾岬町	0.50	17
多気町	0.49	18
鳥羽市	0.41	19
志摩市	0.40	20
度会町	0.37	21
尾鷲市	0.34	22
御浜町	0.28	23
紀宝町	0.28	23
紀北町	0.27	25
熊野市	0.26	26
大台町	0.24	27
南伊勢町	0.20	28
大紀町	0.19	29
市町平均	0.55	



令和6年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.574で、全国順位は16位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

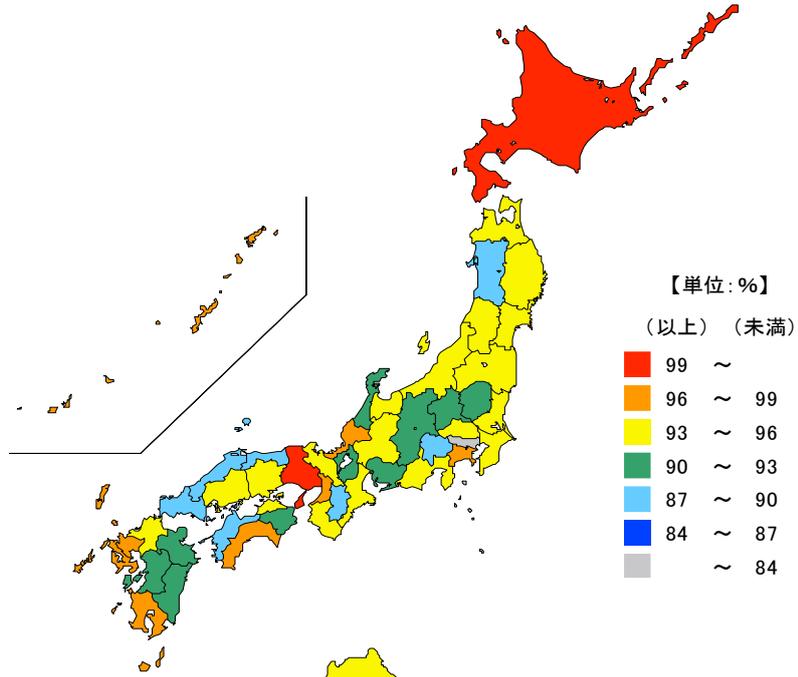
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

● 経常収支比率

令和6年度

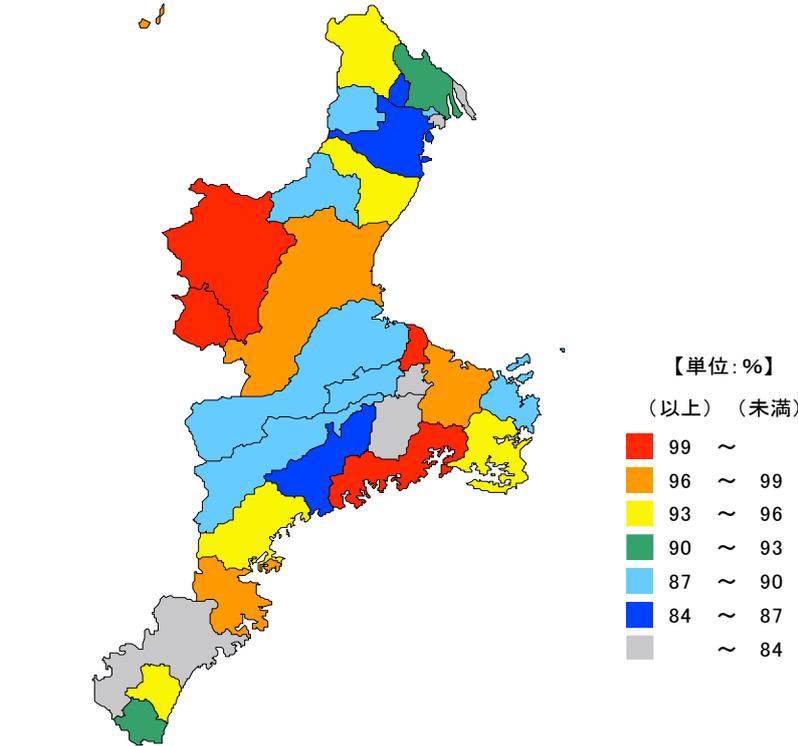
単位：％

都道府県	値	順位
平均	92.2	
北海道	99.8	1
兵庫県	99.4	2
高知県	98.9	3
鹿児島県	98.2	4
長崎県	96.7	5
三重県	93.8	22
山口県	89.3	43
島根県	89.2	44
奈良県	89.1	45
鳥取県	88.1	46
東京都	80.3	47



単位：％

市町	値	順位
明和町	103.0	1
南伊勢町	99.6	2
名張市	99.5	3
伊賀市	99.3	4
津市	97.7	5
尾鷲市	97.2	6
伊勢市	96.9	7
鈴鹿市	95.9	8
いなべ市	93.9	9
志摩市	93.6	10
御浜町	93.3	11
紀北町	93.0	12
桑名市	92.9	13
紀宝町	91.5	14
菟野町	89.3	15
亀山市	88.7	16
朝日町	88.4	17
多気町	88.4	17
鳥羽市	87.8	19
大台町	87.6	20
松阪市	87.0	21
四日市市	86.5	22
東員町	86.4	23
大紀町	85.4	24
熊野市	82.2	25
川越町	79.5	26
玉城町	78.0	27
度会町	73.7	28
木曽岬町	66.6	29
市町平均	92.2	



令和6年度の三重県の経常収支比率は93.8%で、全国順位は22位となっています。

県内市町の経常収支比率は、明和町、南伊勢町、名張市の順に高くなっています。一方、木曽岬町、度会町、玉城町、川越町は80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

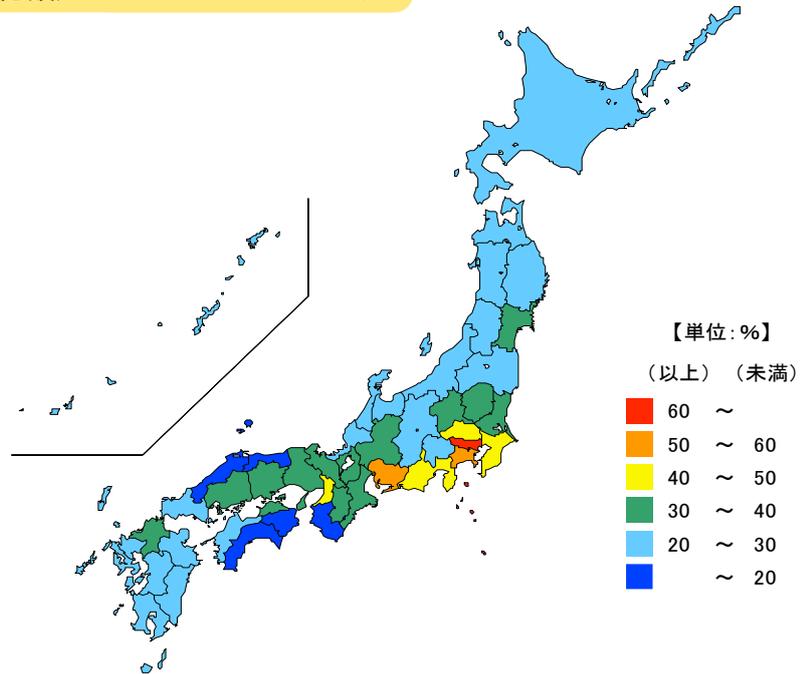
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和5年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	40.0	
東京都	71.3	1
神奈川県	60.0	2
愛知県	53.0	3
埼玉県	49.2	4
静岡県	46.2	5
三重県	37.5	9
徳島県	19.8	43
和歌山県	19.2	44
鳥取県	19.0	45
高知県	18.3	46
島根県	17.0	47

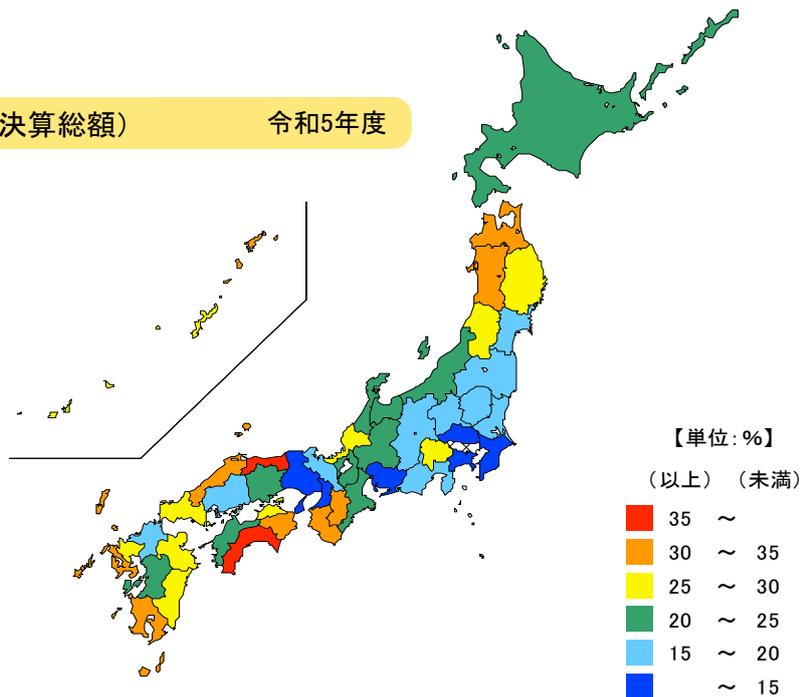


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和5年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	16.6	
鳥取県	38.6	1
高知県	38.5	2
島根県	34.2	3
秋田県	33.5	4
奈良県	33.4	5
三重県	20.7	30
千葉県	11.4	43
大阪府	10.1	44
神奈川県	6.8	45
愛知県	4.8	46
東京都	-	47



令和5年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は37.5%で、全国順位は9位となっており、地方交付税割合は20.7%で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

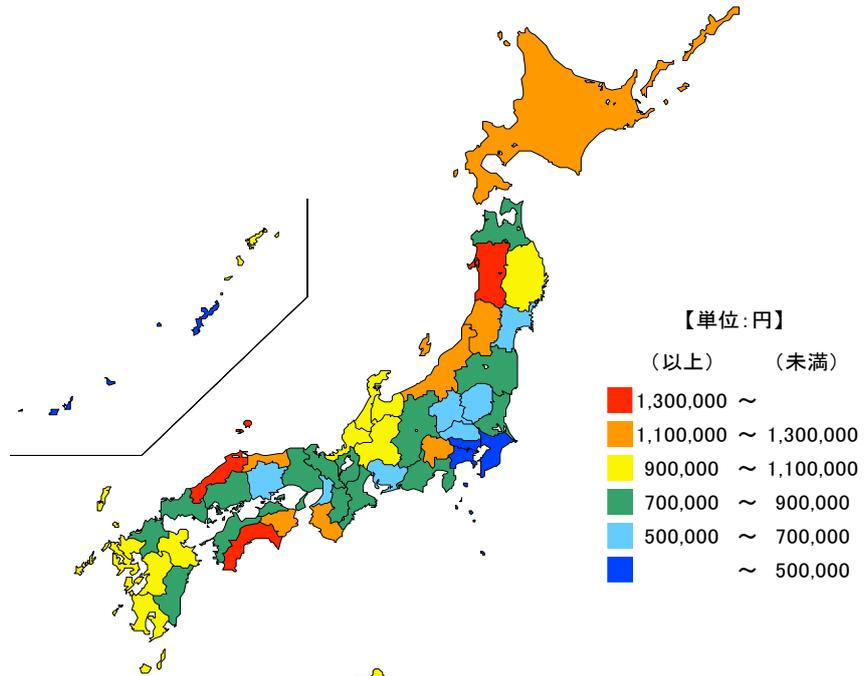
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和5年度

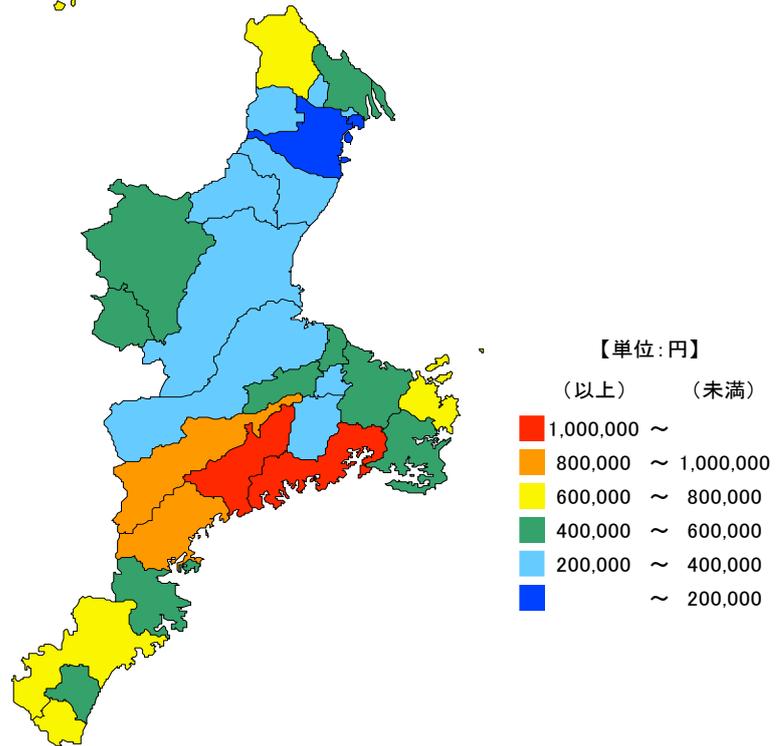
単位：円

都道府県	値	順位
平均	677,777	
秋田県	1,339,545	1
島根県	1,339,203	2
高知県	1,318,954	3
和歌山県	1,195,794	4
山梨県	1,127,194	5
三重県	835,555	24
埼玉県	510,938	43
千葉県	470,024	44
沖縄県	362,742	45
神奈川県	333,020	46
東京都	263,345	47



単位：円

市町	値	順位
南伊勢町	1,270,943	1
大紀町	1,142,231	2
紀北町	842,083	3
大台町	834,083	4
紀宝町	765,512	5
熊野市	720,358	6
鳥羽市	649,018	7
いなべ市	600,945	8
木曽岬町	560,317	9
尾鷲市	557,671	10
伊賀市	557,260	11
明和町	542,199	12
伊勢市	480,645	13
桑名市	461,452	14
多気町	451,345	15
御浜町	451,157	16
名張市	428,464	17
志摩市	427,804	18
玉城町	378,876	19
朝日町	370,437	20
度会町	349,371	21
津市	347,928	22
松阪市	293,778	23
亀山市	290,199	24
東員町	271,539	25
菰野町	242,728	26
鈴鹿市	231,385	27
四日市市	117,740	28
川越町	36,512	29



令和5年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は83万5,555円で、全国順位は24位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、南伊勢町、大紀町が100万円以上と多く、川越町は3万円台と、特に少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」、「地方財政状況調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

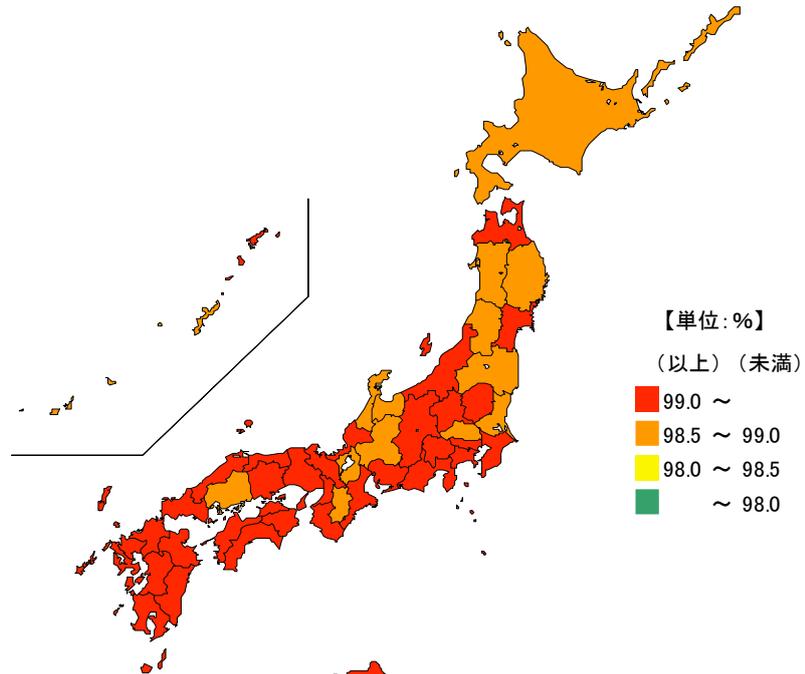
地方債現在高÷総人口

● 地方税徴収率

令和6年度

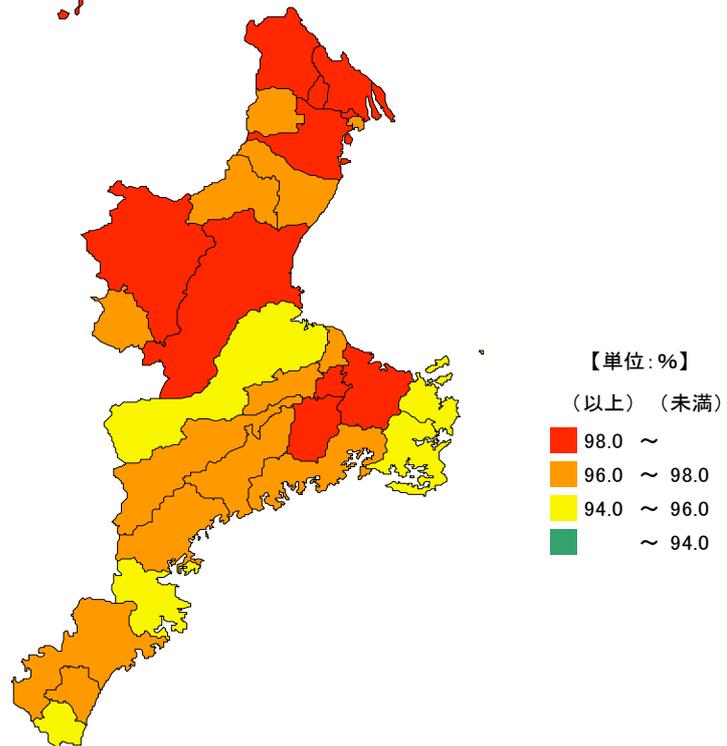
単位：％

都道府県	値	順位
合計	99.2	
愛媛県	99.5	1
大阪府	99.4	2
新潟県	99.4	3
大分県	99.4	4
島根県	99.3	5
三重県	99.1	29
奈良県	98.8	43
滋賀県	98.7	44
岐阜県	98.7	45
沖縄県	98.7	46
福島県	98.6	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.2	1
玉城町	99.0	2
朝日町	98.9	3
伊勢市	98.8	4
いなべ市	98.7	5
四日市市	98.5	6
度会町	98.4	7
伊賀市	98.1	8
津市	98.0	9
木曾岬町	98.0	10
桑名市	98.0	11
鈴鹿市	98.0	12
菰野町	97.8	13
紀北町	97.7	14
亀山市	97.6	15
川越町	97.5	16
多気町	97.5	17
名張市	97.3	18
熊野市	97.2	19
御浜町	97.2	20
明和町	96.9	21
南伊勢町	96.6	22
大台町	96.5	23
大紀町	96.2	24
紀宝町	95.9	25
松阪市	95.9	26
尾鷲市	95.3	27
志摩市	94.9	28
鳥羽市	94.8	29



令和6年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は99.1％で、全国順位は29位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、玉城町等が高く、鳥羽市、志摩市等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

収入済額 ÷ 調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

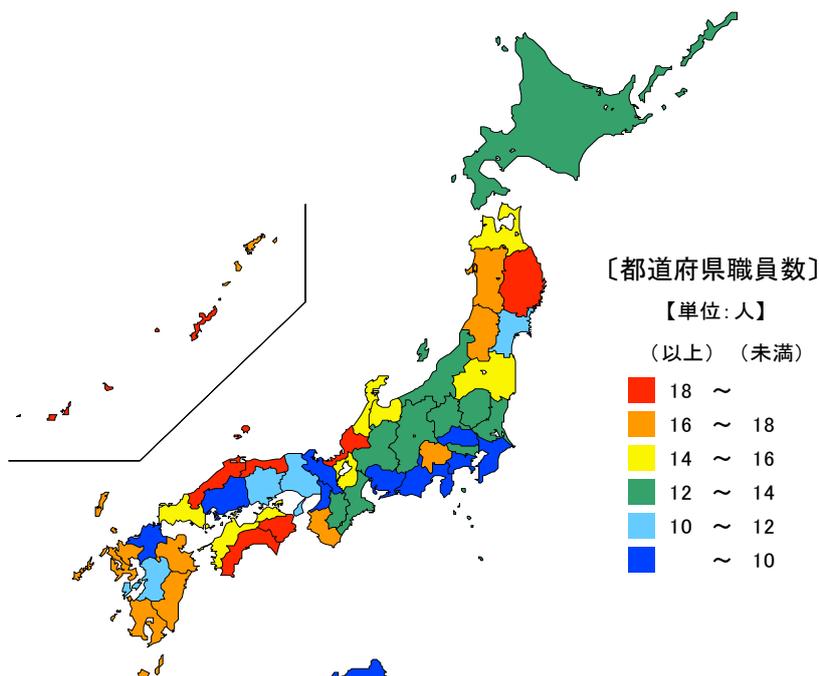
【備考】

道府県税は、地方消費税を含んだ額で算出。

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 令和6年4月1日

都道府県職員数 単位：人

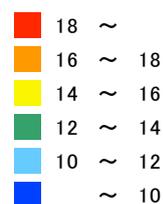
都道府県	値	順位
平均	11.6	
島根県	22.6	1
鳥取県	22.3	2
高知県	20.8	3
岩手県	20.7	4
徳島県	19.6	5
三重県	13.7	25
愛知県	8.8	43
福岡県	8.7	44
大阪府	8.5	45
埼玉県	8.5	46
神奈川県	5.9	47



〔都道府県職員数〕

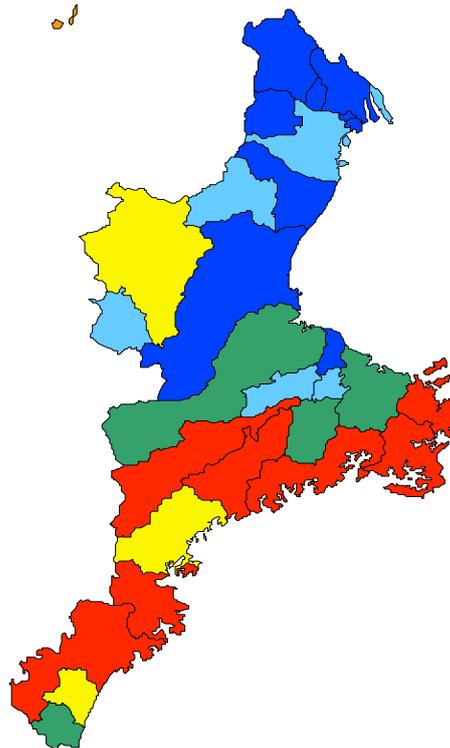
【単位：人】

(以上) (未満)



市町職員数 単位：人

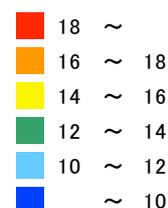
市町	値	順位
南伊勢町	27.1	1
尾鷲市	26.0	2
大台町	21.2	3
鳥羽市	20.4	4
大紀町	18.9	5
熊野市	18.5	6
志摩市	18.2	7
御浜町	15.7	8
伊賀市	14.8	9
紀北町	14.3	10
度会町	13.3	11
伊勢市	13.0	12
紀宝町	12.7	13
松阪市	12.1	14
玉城町	11.8	15
亀山市	11.6	16
多気町	11.3	17
名張市	11.1	18
四日市市	11.0	19
木曽岬町	11.0	20
津市	9.8	21
朝日町	9.6	22
明和町	9.0	23
菰野町	9.0	24
東員町	8.8	25
川越町	8.1	26
桑名市	8.0	27
いなべ市	7.9	28
鈴鹿市	7.7	29
市町平均	11.1	



〔市町職員数〕

【単位：人】

(以上) (未満)



令和6年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は13.7人で、全国順位は25位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、いなべ市等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000